

# 麻機遊水地の整備と産学官民連携による取組 ～生命にぎわう わ(環・和・輪)の湿地麻機をめざして！～

日時：令和4年3月2日

麻機遊水地保全活用推進協議会

事務局 静岡県： 静岡土木事務所 河川改良課

静岡市： 緑地政策課

# 概要

- (1) 麻機遊水地の概要
- (2) 協議会発足の経緯
- (3) 協議会の活動

# 麻機遊水地の概要



## 【近隣施設】

静岡てんかん・神経医療センター  
静岡県立こども病院  
静岡県立中央特別支援学校  
静岡県立静岡北特別支援学校

## 【総面積】

約200ha

## 【アクセス】

中心市街地から北に約5km  
静岡駅から車で約20分  
新静岡ICから約5分



# 巴川水系の治水計画①

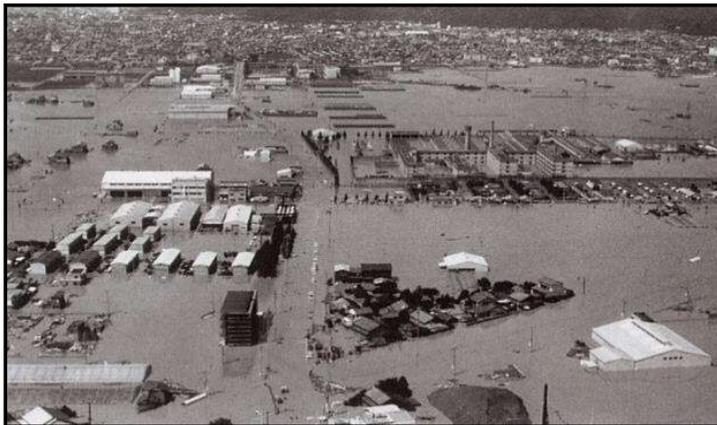


東名高速道路

# 巴川水系の治水計画②

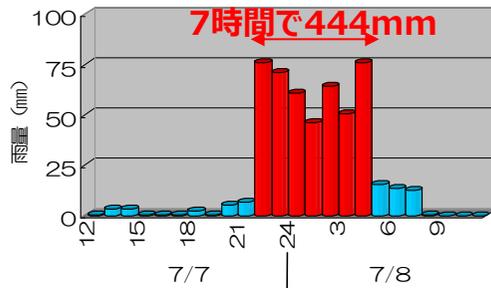
## 七夕豪雨

静岡市では戦後最大の豪雨  
(総雨量508mm、時間雨量76mm)  
床上・床下浸水**26,156棟**  
浸水面積**2,584ha**  
一般資産等被害額**213億円**



# 巴川水系の治水計画③

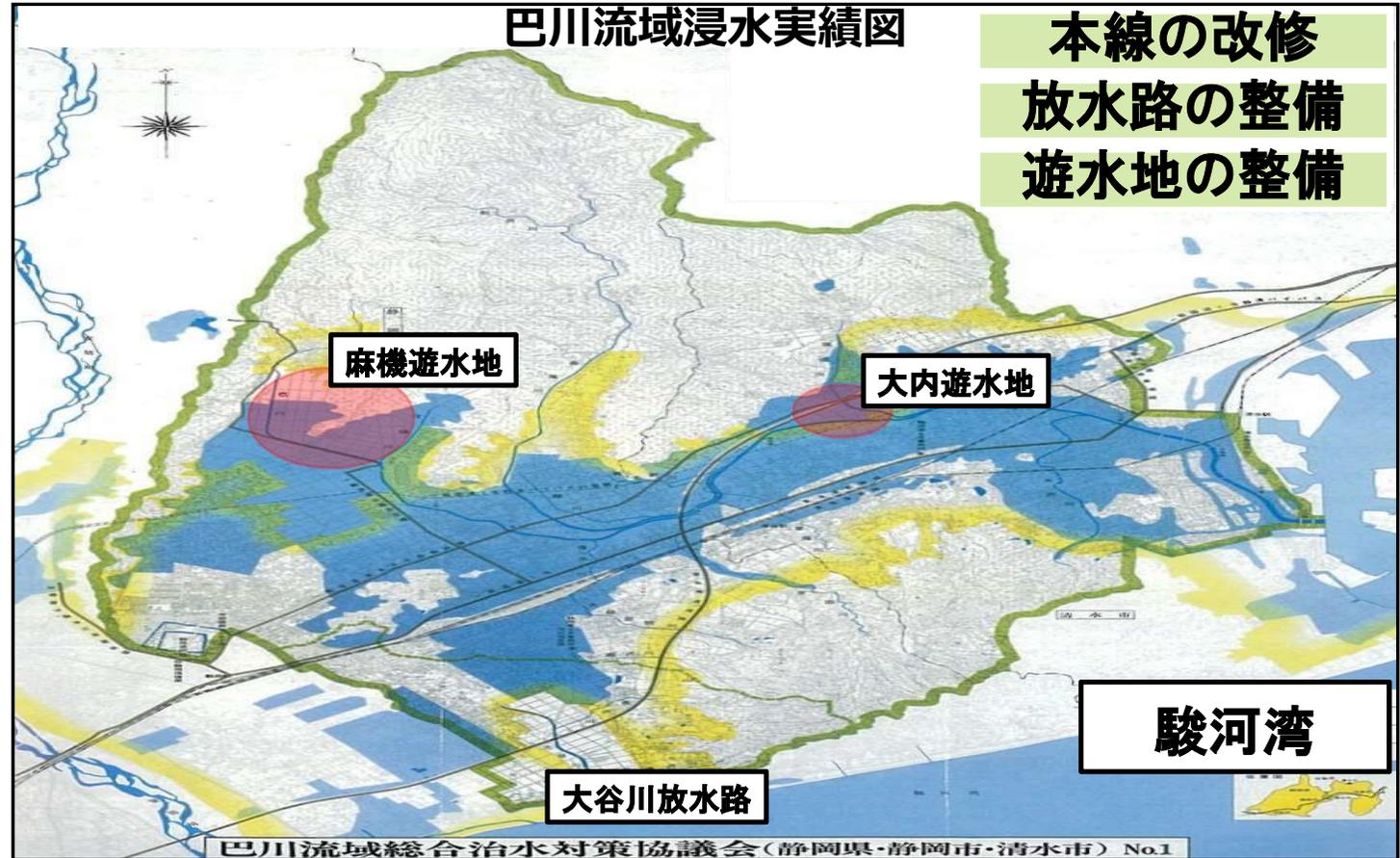
巴川水系の抜本的な  
総合治水対策  
昭和53年より着手



凡 例

	流域界
	浸水区域
	市街化区域(昭和55年)

巴川流域浸水実績図



# 巴川水系の治水計画④

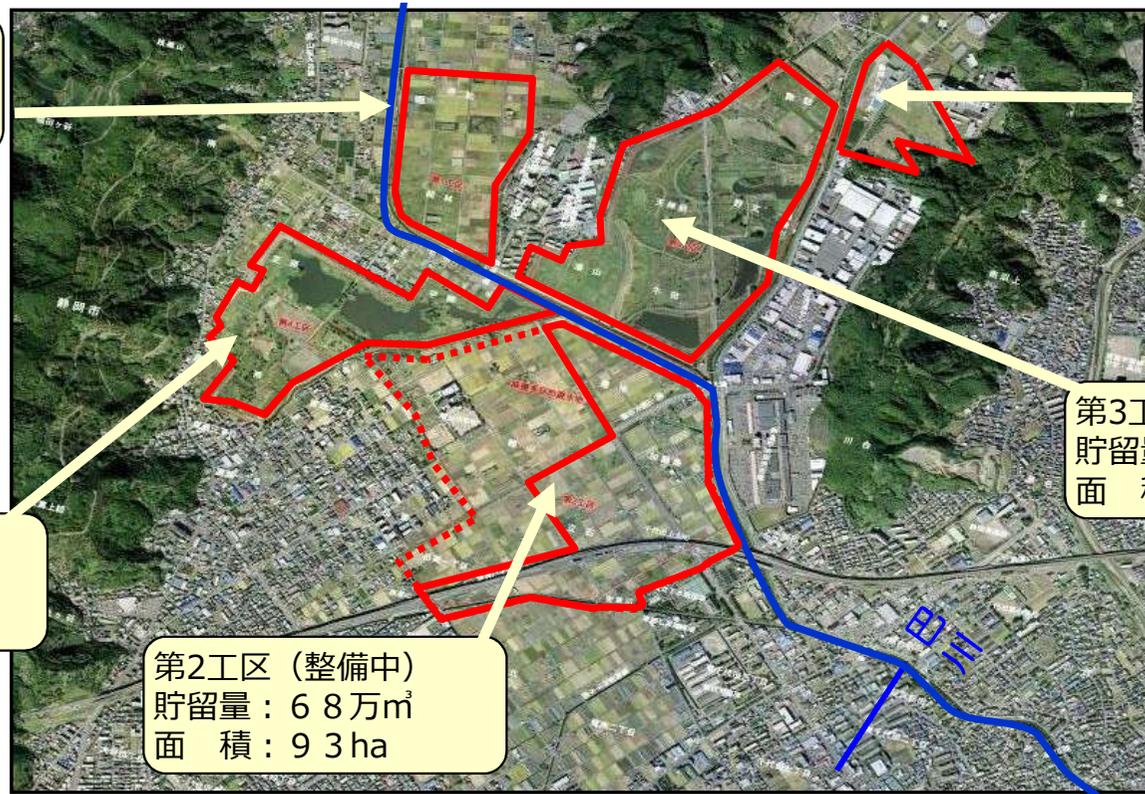
第1工区 (H22完成)  
貯留量：20万m<sup>3</sup>  
面積：21.7ha

第5工区 (H4完成)  
貯留量：5万m<sup>3</sup>  
面積：5ha

第3工区 (H16完成)  
貯留量：67万m<sup>3</sup>  
面積：55ha

第4工区 (H10完成)  
貯留量：53万m<sup>3</sup>  
面積：32ha

第2工区 (整備中)  
貯留量：68万m<sup>3</sup>  
面積：93ha



# 治水工事により甦った植物①

ミズアオイ



オニバス



サクラタデ



自然再生を目的に“巴川流域麻機遊水地自然再生協議会”が平成16年に設立

# 治水工事により甦った植物②

■ 遊水地のイメージ図 巴川



河川を流れる洪水を越流堤部から引き込み、一定時間貯留することで、下流へ流れる洪水量（負荷）を軽減します。

→遊水地の仕組みが**継続して攪乱が起こる環境**を生み出している

# 麻機遊水地グランドデザイン

平成28年3月策定

自然再生全体構想

巴川水系河川整備計画

麻機遊水地地区

自立発展型の



地域活性化

巴川流域総合治水対策事業

## 基本方針

治水機能を確保しつつ、地域の自然環境や立地特性を活かした  
自立発展型の地域活性化を目指す

柱1: 自然環境の再生

柱2: 環境を活用した健康づくり支援

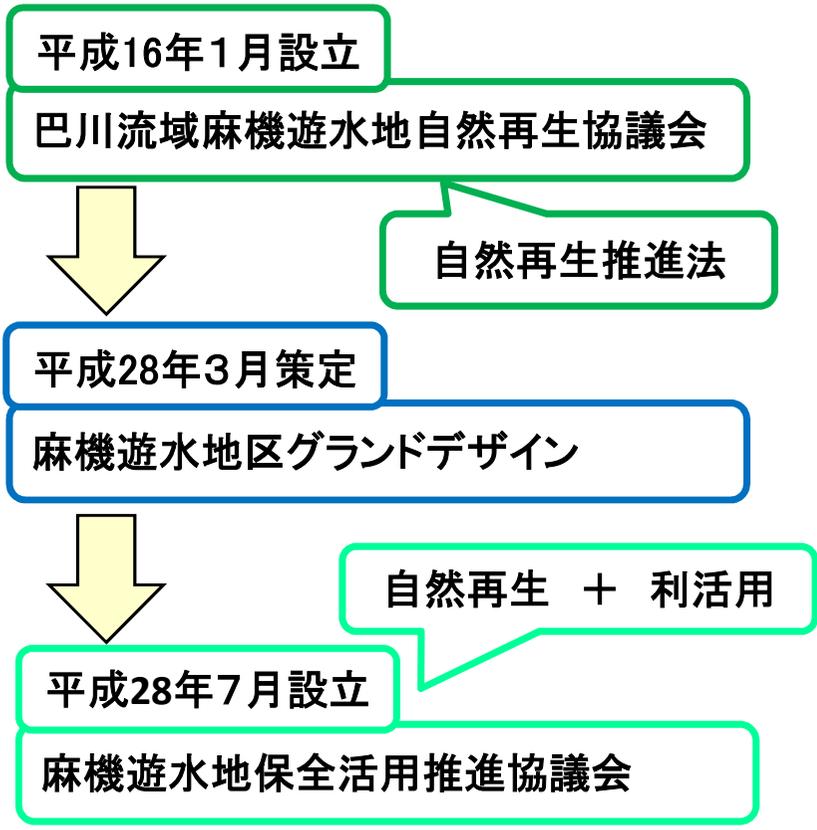
柱3: 交通の利便性を活かした交流の拠点

柱4: 自然と歴史を体感する憩いの場

柱5: 周辺の福祉・医療機関や企業と連携した自然との共生

柱6: 豊かな自然を生かした体験の場

# 麻機遊水地保全活用推進協議会①



# 麻機遊水地保全活用推進協議会②

協議会の目指す麻機遊水地の姿  
『生命にぎわう わ(環・和・輪)の湿地麻機』

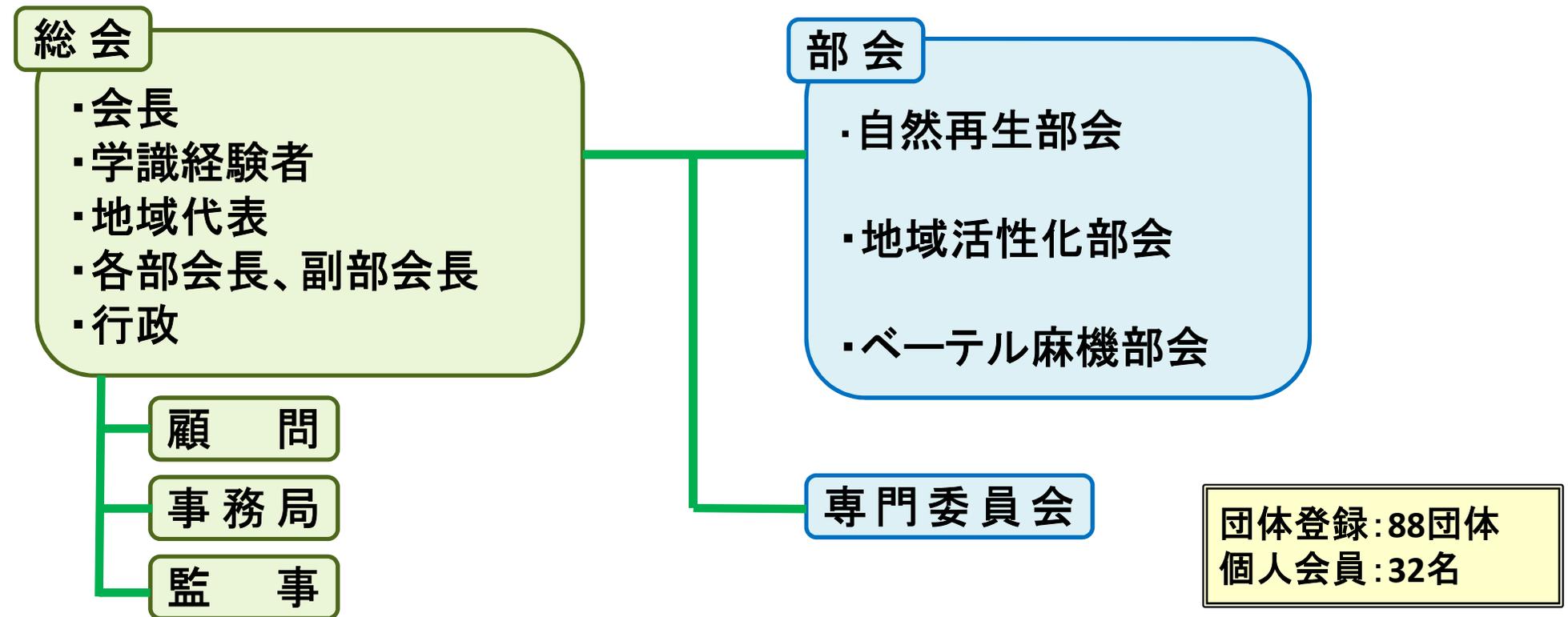
目標1:『良好な水環境の再生』(全体)

目標2:『在来種の保全と生態系のバランスを保つ』(環)

目標3:『人と自然との持続的なかかわりづくり』(和)

目標4:『周辺とのネットワークづくり』(輪)

# 麻機遊水地保全活用推進協議会③



# 麻機遊水地保全活用推進協議会④

自然再生部会



サクラタデの観察会

地域活性化部会



柴揚げ漁

ベータール麻機部会



田植え

# 麻機遊水地保全活用推進協議会⑤

平成 29 年度 協議会の取組み

## 1. 平成 29 年度取組み一覧

### (1) 自然再生部会

項目(行動計画)	目的	H29 年度実施内容	場所	
1	自然観察会と今後を担う人材の育成 ・市民へのPR ・人材の育成、確保	遊水地の生き物を探そう (7/29)	第 1 工区	
2		オニバス観察会 (8/26)	第 1 工区	
3		初秋の散歩観察会 (9/30) (ミズアオイ観察会)	第 3 工区	
4		夜の昆虫観察会 (8/26)	第 4 工区	
5		サクラタデ観察会 (10/14)	第 4 工区	
6	ハスの保全	・オニバスの保全 (草刈り・ヒメガマ除去)	第 1 工区	
7	湿地の攪乱 1	・攪乱依存種の保全 ・多様性のある湿地環境の創出	ミズアオイ生育箇所の攪乱	第 3 工区
8	火入れ実験	・植生管理手法検討のため	火入れ実験 (1/28)	第 3 工区
9	ヨシの活用	・ヨシ原の維持管理 ・樹林化の抑制	植物活用に関する検討 (座談会 1/28)	第 3 工区
10	湿地の攪乱 2	・攪乱依存種の保全 ・多様性のある湿地環境の創出	湿地の維持管理	第 4 工区
11	埋土種子実験と埋土種子の星掃り	・埋土種子を明らかにする ・攪乱依存種の拡大を図る	埋土種子実験と埋土種子の星掃り (静岡北特別支援学校の授業として実施)	周辺地域

### (2) 地域活性化部会

項目(行動計画)	目的	H29 年度実施内容	場所
1	水田整備 ・水田環境に依存する動植物の保全 ・市民が遊水地の自然と触れ合うきっかけの場	水田・ハス田の維持管理	第 1 工区
2	ハスの保全 ・ハスの保全 ・市民へのPR	ハス(ハス池)の保全 (草刈り・ヒメガマ除去)	第 1 工区
3	各種イベント	遊水祭(2/24)	第 1 工区
4		第 5 回麻機遊水地フェスタ (10/28)	第 3 工区
5	風俗・風習の継承 ・麻機地域の風俗・風習を継承し、魅力を高める	柴揚げ造(1/21)	第 3 工区
6	竹灯篭づくり・展示 ・周辺の放任竹林対策 ・地域活性化や活動資金を得るための仕組みづくりの構築	竹灯篭づくり・展示	周辺地域

### (3) ベーテル麻機部会

項目(行動計画)	目的	H29 年度実施内容	場所
1	水田 ・市民が遊水地の自然に関わるきっかけ作り ・水田環境に依存する動植物の保全	福祉水田	第 3 工区
2		福祉農園	
3	清掃活動 ・遊水地の維持管理 ・障害者との連携	障害者就労支援事業所と連携した草刈り (6/27)	第 1 工区
4	周囲環境の美化活動 ・周辺施設の方が散策を楽しめる環境づくり ・地域や学校との交流、連携	堤防花壇の管理・除草	第 1 工区
5		ソバの栽培	
6	お散歩観察会 ・病院職員の遊水地への認知度向上のため	お散歩観察会 (10/9)	第 3 工区
7	各種イベント ・地域や学校との交流、連携	ソバ打ち会 (12/9)	第 3 工区
8	堆肥作り ・遊水地や周辺の資源の活用 ・持続可能な取組みの検討	堆肥作り	静岡北特別支援学校
9	循環バスの運行 ・周辺施設の連携 ・利便性の向上	循環バスの運行	第 3 工区 周辺

### (4) 専門委員会

項目(行動計画)	目的	H29 年度実施内容	場所
1	外來植物の駆除 ・遊水地内の外來植物を把握し、駆除対象種を選定するため	外來植物調査	第 3 工区
2	その他生物調査(鳥類) ・現状の自然環境の把握	鳥類調査	第 1,3,4 工区
3	その他生物調査(昆虫) ・現状の自然環境の把握	昆虫調査 (チョウトンボ・水生昆虫)	第 1~4 工区
4	その他生物調査(哺乳類) ・現状の自然環境の把握	赤外線カメラによる調査	第 3 工区
5	小池の外來魚駆除実験 ・外來種の駆除 ・市民への啓発	池の水抜き	第 3 工区
6	ミンシツピアカミガメ、外來魚の駆除 ・外來種の生息数の減少 ・在来種の保全	翼によるカメ類の捕獲	第 3 工区
7		カダヤシ調査	巴川流域

### (5) 事務局

項目(行動計画)	目的	H29 年度実施内容	場所
1	清掃活動の実施・美化活動 ・遊水地の維持管理 ・障害者との連携	クリーン作戦 (5/20)	第 1,3,4 工区
2	自然博物館、生き物・パネル展示、出前講座 ・周辺施設との連携 ・市民へのPR	各種イベントや施設でのパネル展示	-
3	広報活動 ・市民へのPR ・協議会内の情報共有	ホームページ維持管理、会報発行	-



麻機遊水地第1工区(あさはた緑地)

遊水桜まつり



自然観察会・環境学習



麻機遊水地第一工区(あさはた緑地)



ミズアオイ観察会



地元と連携した農作物栽培







### サクラタデ観察会



# 自然再生部会

## 遊水地のいきものを探そう



平井工業株式会社が主催。

環境指導員の説明付きで、虫・魚捕り、植物観察、遊び体験などを実施。

小学生とその保護者120名程が参加。

# 自然再生部会

## サクラタデ観察会



NPO法人 麻機湿原を保全する会が主催。  
野点、植物・魚類の観察会、地場製品の販売などを実施。  
例年は50名程が参加。

# 自然再生部会

## 火入れ実験



生態系保全・活用検討会が主催。  
樹林化の抑制実験。効果は検証中。  
西廣先生監修のもと、30名程が参加。

# 地域活性化部会

## 水田・ハス田の保全



地元麻機連合自治会を中心とした公園愛護会による活動。  
草刈やヒメガマ除去を行い、ハスの観賞場所を創出している。

# 地域活性化部会

## 柴揚げ漁



麻機遊水地柴揚げ保存会が主催。

柴揚げ漁の実演、トン汁などの振舞い、麻機太鼓の演奏などを実施。

柴揚げ漁では例年10種ほどの魚類を捕獲。

来場者数は100名程。

# 地域活性化部会

## さくら祭り



地元麻機連合自治会を中心とした公園愛護会が主催。  
早咲きの河津桜の観賞を楽しめるイベント。  
来場者数は1,000名以上。

# ベーター麻機部会

## 福祉水田



ベーター麻機部会が主催。  
静岡トヨペットが新人研修として参加。  
もち米の栽培を行い、収穫量は156kgとなった。

# ベーター麻機部会

## 草刈



(H29. 6. 28 静岡新聞)

麻機自然体験コミュニティ「Balance」が主催。  
障害者就労支援事業所と連携し、障がい者の方たち約20名が参加。  
自立支援の場として活用。

# ベーター麻機部会

## ソバの栽培



地域の庭を作る会が主催。  
静岡北特別支援学校と共同で、ソバの栽培を実施。  
収穫したソバは、ソバ打ち会を開催し、その会で使用した。

# 麻機遊水地フェスタ

- 時期： 毎年秋ごろ  
5工区ヘリポート祭りと同日開催
- 開催場所： 麻機遊水地第3工区内
- 目的： 遊水地の機能や植物・生物について理解を深めると同時に、参加企業の活動や強みを生かした展示・体験を提供する
- 内容： 協議会参加団体による遊水地体験イベント
- ・自然観察ツアー・魚類展示
  - ・ラジコンボート・高所作業車体験
  - ・カヌー&ボート体験・クラフト体験
  - ・かかりづくりコンテストetc

参加者は数千人規模になる麻機遊水地最大のイベント



3. 部会の取り組み箇所



# 協議会活動の評価



グリーンレジリエンス大賞  
最優秀賞



日本水大賞  
文部科学大臣賞



日中韓生物多様性政策対話  
開催

# 麻機遊水地の課題①

増大する維持管理費

次世代を担う人材不足

# 麻機遊水地の課題②

## 見に来てほしい

実際に来ていただき、麻機遊水地の自然を感じてほしいと思います。  
参加団体が開催しているイベントにも足を運んでいただけると、一層麻機遊水地が魅力的に見えると思います。

## 多くの方に関わってほしい

自社の本業を生かして活動して下さる方も、ほかの要素を生かして活動して下さる方もいます。  
色々なかかわり方があるのでぜひ声をかけてください。

# ご清聴ありがとうございました。

こちらも ぜひご覧ください！

○麻機遊水地保全活用推進協議会のHP  
<https://asabata.org/>

○麻機遊水地1工区(あさはた緑地)を管理する指定管理者のHP  
<https://asahata-gp.com/>